

善了寺ニュース6月号

善了寺お日記

春の永代経法要をお勤めさせて頂きました

段々と蒸し暑くなってきた今日この頃。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

先日、五月七日〜八日にわたり、永代経法要をお勤めさせて頂きました。ご参拝、ご支援本当にありがとうございます。コロナ後の御法要です。少しずつ時代の変化とともに、形を変え、皆さんとともに、子々孫々にわたって、お念仏のみ教えが伝わっていくように、この御法要を大切にお勤めさせて頂きたいと思えます。

当日は、こよりどうカフェさんとご門徒のみなさんのお手伝いを頂きながら、新しいおときの形を試みてみました。様々なご意見を頂きながら、次の代へと胸を張って伝えることの出来るおとき(昼食のご接待)の形を模索してまいりたいとおもいます。

仏事のお食事を「おとき」と表現してまいりました。仏さまと一緒に、食事の大切さを実感するご縁でもあります。こよりどうカフェさんは、子育て支援の活動の中で、

お母さんもお子さんも安心して一緒に食べることの出来る食事を模索されて、お肉類を一切使わない今の形に行き着いたそうです。

おときの文化にも、皆さんと一緒に、お念仏のみ教えをよりどころに、お食事を味わうという大事なところが伝えられてきています。二つの心が出会う事によって、



「皆さんと一緒にいたたく、おいしい食事は、命を支え、共に生きる力になる」と気づかされました。永代経法要だからこそ、先人から恵まれた御恩を次代へとつないでく大切さを思わずにはおられませんでした。

令和六年能登半島地震

ボランティア活動報告

「おとき」を味わい、午後からは、成田美砂坊守による令和6年能登半島地震ボランティア活動報告をお聞きいただきました。善了寺では

発災当初から、多くの御門徒の皆さんのご支援ご協力を頂き、数回にわたり、住職・坊守交代で被災地にはいらせていただきました。若坊守成田友香・次男信慈・デイサービスの三根所長をはじめ、デイサービス職員のみなさんも、お互いに勤務を調整し合いながら、現場に入ってくださいました。本当に有りがたい事です。



特に、食事を中心とした活動(炊き出し)をさせていただく事が多く、避難所に寝泊まりさせて頂いていただきながら、たくさんの方々の声を聞かせていただきました。デイサービスの活動でも、食事を大切にさせて頂いています。その活動にもつながるのですが、食事は単なるエネルギー補給ではないのです。食事を通した、いのちと命の出会いと支え合いが、生きる力になる。一緒に活動している料理人の方が、「あたたかいご飯を出すことが出来た時。本当にうれしかった。」と語ってくださいました。ご自身も被災されて非難されています。その中で、出来る事はないかと、炊き出しをされています。坊守の報告にもありましたが、被災地は、発災からすでに、半年が過ぎようとしています。避難所から仮設住

宅にうつられたり、自宅に戻れたり、色々なケースがあります。しかし、町の風景は、発災当初から時間が止まったかのようです。暮らしを整えていくのに必死な時間から将来に向けて歩み出そうとする時期に、入ってきているのだと思います。でも、一歩外に出れば、壊れた家や、うねった道が広がっています。

そういう時にこそ、人の思いが伝わる美味しいご飯は、生きる力になるのだと思います。贅沢なものではなく、人がひとを思って、温かいものを温かく、新鮮な物を新鮮なままにお出しすることができるそんな当たり前の光景が、生きる力になるのだと思います。悲しいとき、つらいとき、ご飯をつくらうとはなかなか思えませんよね。だからこそ、炊き出し支援は、生きる力になるのだと思います。これからも、皆さんのご支援ご協力を頂きながら、出来る事はわずかですが、お念仏のみ声を頂きながら精一杯活動してまいりたいと思います。

みなさんの思い遣りを現地に届けていきたいと思
います。
合掌



住職雑感

●本文にも書きましたが、被災地は復興にはまだ遠く、みなさんが、思い遣りの心を持って関心を寄せたいただく事が本当に大事な時期だと思えます。ご法事でお供えしていただいたお菓子のような持ちのするお供物は現地に送らせていただいております。

●今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

6月・7月の行事予定

定例法話会 6/8 14時
御講師 神奈川組 高願寺

宮本広宣師
親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要
6/16 14時

お寺のヨガ
6/10・6/17 10時

定例法話会 7/8 14時
御講師 本願寺派布教使

白川憲仁 師
親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要
7/16 14時

お寺のヨガ
7/8・7/22 10時

朝のおつとめ
毎朝 七時 ~ 七時五〇分頃

住職の法話 YouTube配信
善了寺ともに講公式チャンネル
毎週 土 更新
是非ご視聴ください



●善了寺境内地に
新しい基地区画が完成しました
●お問い合わせはお寺まで



発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール: yan0348@gmail.com ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所: 横浜市戸塚区矢部町125 電話: 045-881-0348 FAX: 045-881-0379